



眺望ポイント
農の景色



D 妙法寺
義民地蔵

高津の さんぽみち

青い空、見渡す畑とお地藏さん

久末コースは、緑地や農地などの緑や神社仏閣などを巡る、高津区の緑と歴史を楽しめるルートです。緑では、森林浴を味わうことや、壮大に広がる農地で素晴らしい眺めを楽しめます。歴史では、由緒ある神社仏閣だけでなく、線彫り地蔵といっためずらしいお地藏さんとも出会えます。

青空の下、のんびり歩いては、いかがでしょうか。

高津区役所

～ 高津区では、地域の魅力を生かしたさんぽみちを設けています。～

平成28(2016)年3月 発行
令和5(2023)年3月 改訂
企画課044(861)3135

スタート
久末団地
バス停

A



B 久末緑地たちばなの森



C 線彫り地蔵



D 妙法寺



E 久末ふれあいの森

B 久末緑地たちばなの森 (ひさすえりよくちたちばなのもり)

「都市緑地保全法」の適用を受け、昭和51年(1976年)に川崎市で初の特別緑地保全地区に指定された。自生の植物をそのまま保護した緑地であり、50種類以上の樹木と100種類以上の山野草が生えている。緑地の中には木製のベンチやテーブルがあり、緑の中で一休みすることができる。

C 線彫り地蔵 (せんぼりじぞう)

石板に線彫りで描かれている地蔵。明治19年(1886年)10月久末村の農民が豊作を祈願して建てたものといわれている。

D 妙法寺 (みょうほうじ)

天台宗で永禄5年(1562年)に開創されたという。境内には、元禄6年(1693年)久末村に起きた門訴事件の犠牲者供養のための久末の義民地蔵が安置されている。境内で出土した建長7年(1255年)銘の板碑は市内最古のもので、県下でも2番目に古いものである。板碑のレプリカは川崎市市民ミュージアムで見ることができる。

E 久末ふれあいの森 (ひさすえふれあいのもり)

土地所有者の好意により、平成5年(1993年)に開園した竹と雑木林に囲まれた緑地。地元ボランティア団体等の活動で管理され、自然観察や憩いの場となっている。

F 久末天照大神 (ひさすえてんしょうだいじん)

明治3年(1870年)に村社に列格、明治42年(1909年)に久末にあった杉山神社二社、面足明神社、十二天社、道祖神を合併、久末の総鎮守となる。

G 農の景色 (のうのけしき)

一面に広がる野菜畑。ここでは良質な野菜がつくられており、その中の何品かは「かわさき農産物ブランド」に認定されている。

H 蓮花寺 (れんげじ)

元慶2年(878年)常暁法印により開基されたといわれる。境内には久末門訴事件の犠牲者を供養する「宝篋印塔」がある。また、映画「ゴジラ」の本多猪四郎監督の父が住職だったことからゴジラの石像がある。

I プラザ橋 (ぶらざたちばな)

高津市民館、高津図書館の分館として平成5年(1993年)10月に開館した。市民の意見や社会情勢などを踏まえて、さまざまな講座、学級が開催されている。施設の中で一休みすることができる。

J 圓融寺 (えんゆうじ)

池上本門寺の末寺で、天文5年(1536年)寂の日純上人の開山という。墓石には天文、慶安、明暦、元禄時代のものもあり、子母口の旧称の渋口村の刻字を見ることがもできる。

達野義民地蔵 (たつのぎみんじぞう)

元禄6年(1693年)、久末村の領主・佐橋内蔵之助は年貢を一挙に100石も増やすことを村人達に命じた。それまでも重い年貢に苦しめられてきた村人達は年貢の引下げを直訴したが、次々に捕えられて19人が殺されてしまった。命と引き換えに村人を救った人々の供養のため、残った村人達は義民地蔵を建てた。昔は何箇所もあった義民地蔵が、現在は妙法寺と達野に残っている。

ゴール
子母口住宅前
バス停

K



H 蓮花寺



G 農の景色



雑木林散歩道



達野義民地蔵



竹林小道